

ご じょう ご じょ 互 譲 互 助

～思いやりの心が、明るい未来をつくる～



第62代理事長

橋本兼一
はし もと たか いち

プロフィール

(公社) 行田青年会議所
第62代理事長 橋本兼一

生年月日 1986年1月5日
勤務先 割烹 魚豊
2012年 入会
2016年 覇気溢れる拡大研修委員会 委員長
2017年 財政局長
2022年 会員拡大・研修委員会副委員長
2023年 副理事長
2024年 理事長

2024年度(公社)行田青年会議所 基本計画

— 基本理念 —

互 譲 互 助

～思いやりの心が、明るい未来をつくる～

— 基本方針 —

1. 70周年に向けた長期ビジョン達成のための取り組み
2. 会員拡大及び研修による会員の資質向上
3. お互いを尊重しあう思いやり溢れるまちの創造
4. 多様な個性を持つメンバーが同じ方向性を向いた強固な組織の運営
5. 行田青年会議所の運動を周知させるための広報活動
6. 出向者への支援及び対外JICとの交流

新年あけましておめでとうございます。旧年中は、私たちの事業・運動に多大なるご支援とご協力を賜り誠にありがとうございました。本年度も引き続きご愛好賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

(公社) 行田青年会議所は1962年に設立され、おかげさまで本年度62年目を迎える事となりました。今、私たちがこうして運動を続ける事が出来るのも「このまちのため」を思い、まちづくりに取り組んで来られた先人たちのおかげであります。責任世代である私たちは、これらのご感謝し、魅力ある行田を次の世代へ託せるよう運動を展開していく所存でございます。

2024年度は、青年会議所のビジョンである「明るい豊かな社会の実現」に向け、「互譲互助」思いやりの心が、明るい未来をつくる」を理念に掲げ、運動を展開して参ります。日本人のアイデンティティの中に連綿と受け継がれている、お互いの立場を尊重し譲り合い助け合う「互譲互助の精神」を呼び覚まし、誰かのために行動できる「思いやりの心」を地域に広げていくことが、明るいまちの未来に繋がると確信しております。

様々な価値観を生み出している現代社会において、人との繋がりがより重要になってきていると感じています。なぜなら自分とは違う価値観や考え方に触れることで世界は広がり、その繋がりの中で、他の人のことを考えられる「思いやりの心」は育まれていくからです。そしてお互いを思いやる中、多様な人の考えに向き合い社会問題への意識を持つこと、共に手を取り合って課題を解決していくことで、明るいまちの未来に繋がると考えます。

結びに、未来を担う子どもたちや若者、同じ志を持った仲間や支えあう家族、愛するまちのために行動する地域の方々。多様な個性が調和しそれぞれがお互いを思いやり行動する「明るい豊かな社会」の実現を目指し、邁進し続けます。地域の皆様のご協力、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

60周年長期ビジョン 「彩」推進宣言

コンセプト

彩

～いろどり～

ひとの輝きが照らす未来

基本理念

私たちが多世代の懸け橋となり
ひとの多様な個性と 行田の誇りを活かして
未来へつながる「彩りあるまち」を創造する

